

株式会社 今仙技術研究所

会社概要

所在地： 岐阜県 各務原市
設立： 1982年 4月 2日
代表取締役： 棚橋 浩
資本金： 20,000,000円
売上高： 100,000万円
従業員数： 43名
業務内容： 福祉機器（電動車いす・骨格構造型義足・歩行支援機等）および医療機器の製造販売

沿革

1971年 株式会社今仙電機製作所医療器部として発足
電動車いす「EMC-3型」を発売開始
1972年 骨格構造型・下腿義足を発売開始
1982年 株式会社今仙技術研究所設立
2011年 社屋を岐阜県各務原市に移転
2014年 ISO9001 認証取得
歩行支援機「ACSIVE」発売開始
2017年 経済産業大臣「地域未来牽引企業」選定
2018年 第三種医療機器 製造販売業許可取得
2020年 足関節運動テスター「iQMoS」発売開始

主な取り扱い製品



電動車いす

安全性・快適性を徹底的に追及した電動車いす

多機能コンパクト
電動車いす Light6



義足

日常生活からスポーツ競技用まで、技術を結集した一足

膝継手
Swan+LK



歩行支援機

歩行に不自由を感じている方に脚の振り出しをアシスト

ACSIVE
Easy-Fit



①「車いす用オムニホイールの開発」

ニーズの概要

◆ 開発概要

一般的な車いすの車輪構成は、後輪が駆動輪、前輪が自在輪で構成され、自在輪にはキャスタ（右図）が用いられることが大多数である。キャスタは安価で滑らかな動きを実現するが、車いす旋回時に車輪自体が回転運動する範囲が広く、車輪径が大きい場合はスペースの確保に苦勞する。そこで、
車軸が固定でき、360度自在な運動が可能なオムニホイールを開発・入手したい。



◆ 仕様詳細

車輪径：180～220mm

重 量：1.5kg以下

耐荷重：50kg

※その他詳細は打合せに依る

◆ 補足説明

- ・ 振動を抑え、XY軸が共にスムーズに動くこと。
- ・ 屋内外で使用可能なこと。
- ・ 他社のパテント抵触に注意すること。

※その他詳細は打合せに依る

参考となるイラスト



—参考写真—

ヴィストン株式会社の「なめらかオムニホイール」

②少量多品種対応の樹脂およびゴム成型品

ニーズの概要

少量多品種に対応した安価な
樹脂・ゴム成型品を調達したい

◆ 電動車いす

電動車いすのフレーム機能部品は、鉄またはアルミのパイプと板材を組合せて構成されるものが多い。人と接触する機会の多い部品や装飾用の本体カバー等は樹脂やゴムの成型品を使用したいところではあるが、コスト制約により必要最小限にしか採用できていない。



◆ 義足（膝継手）

義足の膝継手には、膝の屈伸時に挟み込みを防止する目的や本体の装飾用として樹脂成型品を使用する。また、柔らかい関節の動きを作り出すためにゴム成型品を使用する。

□ 樹脂成型品

操作ケース、側板、足台、本体カバー、膝カバーなど

□ ゴム成型品

パイプキャップ、可動制限部品（圧縮ゴム）など

参考となるイラスト



—参考写真—

電動車いすLight6の本体カバー